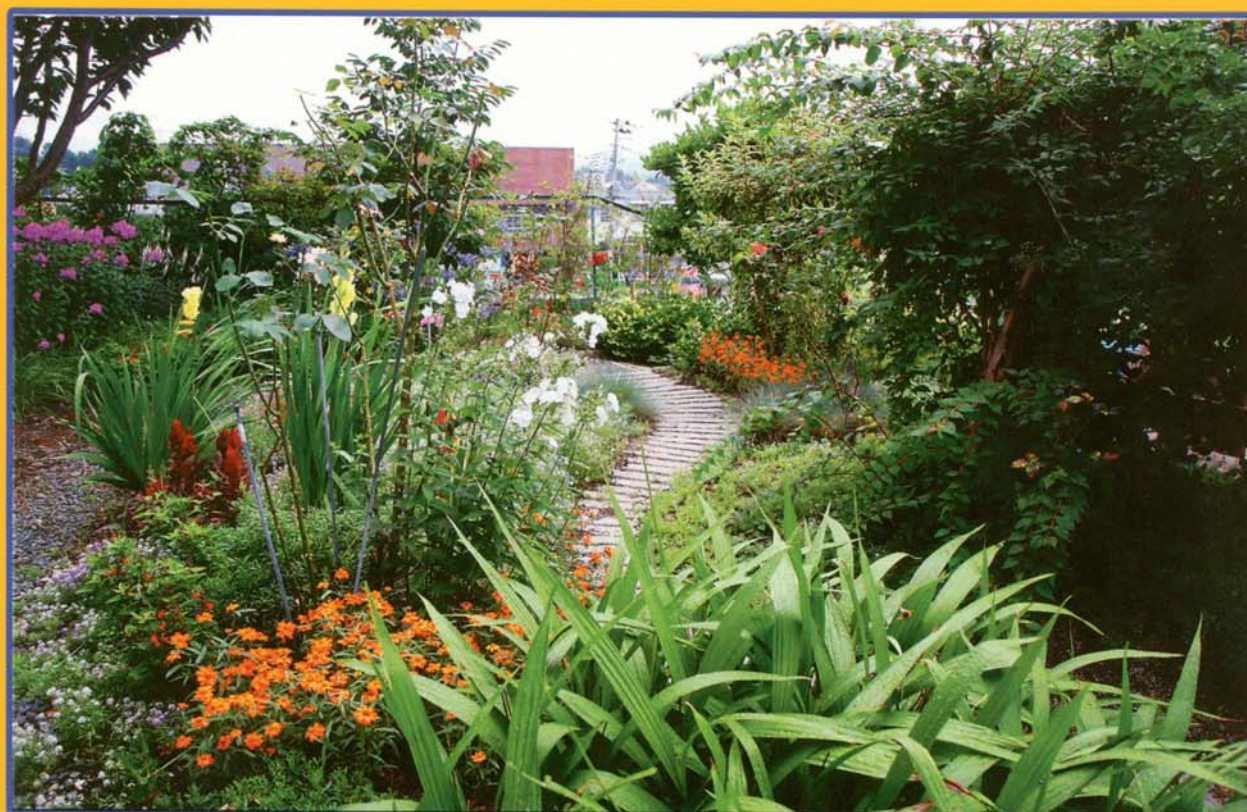


谷藤EYE通信

URL <http://www.5d.biglobe.ne.jp/~tanieye/>



当院影谷園
(当院長写真)

野田坂伸也様に
設計・管理をして
いただいています



眼鏡の処方はずばず眼科医で これが失明予防の決め手

院長 谷藤泰寛

どうも最近、重症の緑内障患者さんが多いような気がします。立て続けにほとんど失明に近い状況で初診という方です。日本眼科医会も緑内障による失明予防のための広報活動にかなり力を入れてきた訳ですが、地方によってはご高齢の方には十分に情報が届きにくい状況があるのか、あるいは間違った知識、勘違いなどによるものか判然としません。白内障では比較的安全に進歩した手術方法によって視力回復が得られることは、一般に理解されているようではありますが、これが却って、眼科の手術は簡単で5分で終わるとかがマスコミで広く喧伝されることによって、逆効果を生じているように感じてなりません。

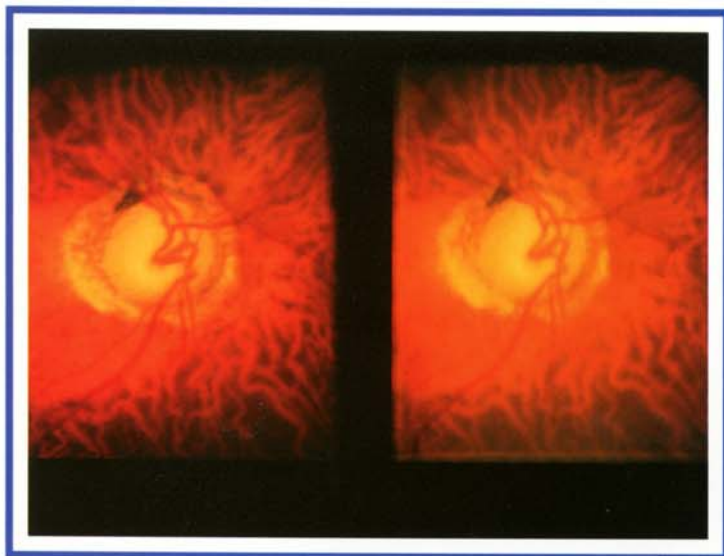
つまり眼科の手術は簡単なので、失明に近くなってからでも、手術をすれば何でも治るんだというような誤解に繋がっているように思うのです。今回の方も右目は視力0、左は視力0.3でしたが、要するに緑内障で右目はすでに失明、左も高度に狭くなった視野が残っているのみで、身体障害者の2級に相当する障害でした。もちろん眼圧は20mmHg前後とやや高めでしたが眼痛も一切なく、最近、ものにぶつかる様だとのことで受診したようです。

このように緑内障の90%以上が眼痛や視野の狭さくの自覚なしに進行するという典型の方でした。進行した緑内障は視神経萎縮が完成しているわけですから、手術によっても視野や視力の回復は望めません。予防には早期発見、早期治療に限ります。成人失明の原因としてその第一に挙げられる緑内障ですがその予防には具体的にはどうしたらよいのでしょうか。それには眼科医で眼底検査を受けることですが、どのようなタイミングが良いか考えてみましょう。これには誰でも40歳前後に必要な老眼鏡合わせの際に必ず眼科医による眼底検査や眼圧検査を受けることです。

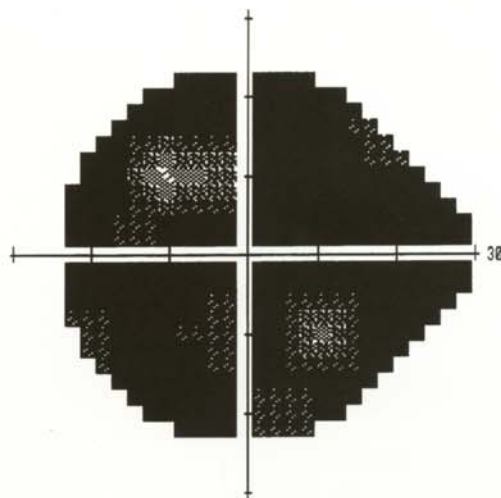
*街の眼鏡屋さんで適当な眼鏡を店頭で選んだり、最近問題になっている訪問販売の眼鏡屋さんから買い求めるなど最も危険な行為ということをご理解ください。これで緑内障や加齢黄斑変性、動脈硬化性の眼底疾患、時には糖尿病性眼底が見逃されることとなります。眼鏡の処方はずばず眼科医のみができる医療行為です。これは眼鏡さんが簡単にできる行為ではないということが広く理解されれば失明予防につながるものとなります。

付図説明：この方の右目の視神経乳頭。完成した視神経萎縮と陥凹の立体写真。

この写真を両眼で30cmぐらいの距離で見て、2枚の画像がひとつになるようにすると、立体的な画像となります。視力0で光も見えません。



右眼の立体写真




左眼の視野



当院の検査機器紹介

	<p>OCT3000 : (光干渉断層計) 黄斑部疾患や緑内障を含む各種網膜疾患の検出、早期発見、経過観察を行います。</p>		<p>KOWA VX-10i (無散瞳・散瞳眼底カメラ) 眼の奥は唯一血管や神経の状態を直接観察できる場所です。網膜や脈絡膜、血管、視神経の状態を撮影する検査です。</p>
	<p>ハンフリー視野計 : 視野(見える範囲)を計測する器械です。緑内障などの早期発見、診断、経過を継続的に診るために重要な検査です。 (OCTOPUS301も同じです)</p>		<p>KOWA レーザーフレアメーター : (前房蛋白測定装置) 眼の炎症の程度を測定します。ぶどう膜炎や各種手術の術後炎症検出に有用です。</p>
	<p>NIDEK オートレフケラトメーター : 近視や遠視、乱視など屈折の状態を調べる器械です。角膜曲率半径もはかることができ、コンタクトレンズ処方の際にも必要な検査器械です。眼圧も測定できます。</p>		<p>NIDEK ノンコンタクトトノメーター : 目の堅さ(眼圧)をはかる器械です。緑内障などをみつけることができます。</p>

	<p>IOLMaster ; 眼軸長・前房深度の測定。眼内レンズ度数の算出。</p>		<p>細隙燈顕微鏡 ; 眼の表面（眼瞼・結膜・角膜）から、眼の奥（水晶体・眼底・視神経）まで、詳しく観察します。</p>
	<p>EZScan ; A / Bモード超音波診断測定装置。眼軸長測定や網膜剥離、硝子体内の検査。</p>		<p>ERG ; (網膜電位図) 光刺激によって網膜全体から発生する電位を記録する検査。(糖尿病網膜症、網膜色素変性) VEP ; (視覚誘発電位) 光刺激が視神経を伝導し大脳視覚領に生ずる反応 (視神経疾患)</p>
	<p>スペキュラーマイクロスコープ ; (角膜内皮細胞測定) 黒目(角膜)の1番内側の角膜内皮細胞の密度を測定する器械です。白内障などの手術後や、コンタクトレンズ装用者では減少することがあります。</p>		<p>角膜形状解析 ; 角膜表面の歪みや屈折力の分布、角膜の乱視、不正乱視などの検査。円錐角膜の早期発見、診断に有用です。</p>



お知らせ

8月13日(水)～16日(土) お盆休み予定
8月23日(土) 第24回岩手眼科臨床懇話会 ; 院長出席予定・他未定
8月30日(土)・31日(日) 第31回日本眼科医会東北ブロック講習会 (秋田); 院長出席予定
第19回東北ブロック眼科医療従事者教育講習会 ; 三浦 (早)・小野出席予定
9月13日(土)～17日(水) 第26回欧州白内障・屈折手術会議 (ESCRS)
(ドイツ・ベルリン); 院長出席予定
9月19日(金)～21日(日) 第24回日本眼科看護研究会 (東京都); 早坂悦子出席予定

報 告

4月12日(土) 第319回岩手眼科集談会 (岩手医大付属循環器医療センター); 院長出席
6月20日(金)～22日(日)
第47回日本白内障学会・第23回日本眼内レンズ屈折手術学会 (東京都); 院長出席
7月12日(土)・13日(日) 第46回北日本眼科学会 (盛岡市);
院長・事務長・篠村・藤村・早坂・三浦 (早)・森 (澄) 出席

No.28 : 平成20年(2008年)7月・8月・9月号



医療法人泰明会 **谷藤眼科医院**

〒020-0127 岩手県盛岡市前九年2丁目2-38
TEL:019(646)2227 FAX:019(645)3811